

ケントウル・ギェルメ・ドルジェ・リンポチェによる

文殊菩薩の許可灌頂と簡単な解説

「無明の闇を払う」

チベットでは文殊菩薩の信仰はとても盛んで、仏教を学習するときは、教えの内容をただしく理解できるよう、文殊菩薩に加護を祈ります。文殊菩薩は剣を振りかざす姿であらわされますが、この剣は武器ではなく、私たちの無明の闇を払ってくれる智慧の剣です。

日時 : 9月21日、22日 午前 11:00 ~ 11:50

場所 : 安養院寺宝堂

北インド・チベット美術展 オープニングセレモニー

会費 : 5000円 (一日のみ、美術館入場券/お守り含みます)

(両日共、内容は同じです)



ケントウル・ギェルメ・ドルジェ・リンポチェ略歴

ケントウル・ギェルメ・ドルジェ・リンポチェは、チベットのニャロン市（四川省）出身、2歳で猊下リンパ・リンポチェ（ニンマ派カトック寺院の高僧）から、ラマ・テンジン・リンポチェ（カトック寺院の高僧）の転生者として認定される。9歳でカトック・シワ・ゴンパ寺院へ出家、17歳で法王ジグメ・プンツォク・リンポチェ（チベット本土、世界最大五明仏学院ラルン・ガルの創始者）や著名なケンポ・ツウルティム・ロドウ、から学ぶ。



その後1994年にインドへ亡命博士課程を2000年に終了、ナギュー・ニンマ・カレッジで教鞭を執った後、2004年ダライ・ラマ法王から頭教の学位を授かり、2004年～2009年にミンドゥリン寺院のシェダ（僧侶の大学）で講師を勤め、ミンリン・ケンチェン・リンポチェから密教課程の学位を授かる。2010年3月21日、正式にケンポ（住持、仏教博士）を授与され、ナギュー・ニンマ・カレッジにて5年間教鞭を執った後、現在はナギュー・ニンマ・カレッジの客員教授を務める傍ら、様々な仏教の学術促進に従事している。



予約： チベット文化研究所 (月・水・金・土) 午後1時～5時
電話 03-5745-9889

メール tcci@nifty.ne.jp

振替払込郵便口座 00190-8-77607 チベット文化研究会

会場 地図



- ※ 東急線不動前駅下車徒歩10分、JR目黒駅下車徒歩12分
- ※ バスでお越しの方は、五反田駅より渋谷行き(渋72)のバスで10分「不動尊門前」バス停下車直ぐ。
- ※ 駐車場はありませんので、公共交通機関をお使い下さい。